

園の存在意義や役割を語り合う

国公幼 教育研究協議会東京大会から

全国国公立幼稚園・こども園長会（会長 高橋慶子・東京都目黒区立みどりがわこども園園長）などは7月25、26の両日、東京都で第72回全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会東京大会を開催した。研究主題は「わくわくぐんぐん未来へ進む子どもたち―国公立幼稚園・こども園の存在意義を語ろう―」。研究発表、五つの分科会などを実施し、参加者が国公立幼稚園・こども園に期待される役割などについて語り合い、学び合った。

研究発表は、①教育課題 野洲市立野洲幼稚園の西村和子園長、園経営は高知県四万十町立認定こども園たのの門田清子園長が、それぞれの園の取り組みを振り返る―に取組んだ。②教育内容③園経営―の3テーマで実施。教育課題は長野県松本市立松本幼稚園の降旗良美主任教諭、教育内容は滋賀県

わくわく・どきどき・もっと…

思い支え遊び深める

長野・松本市立松本幼稚園

長野県松本市立松本幼稚園では「子どもたちが夢中に遊ぶ根底には『わくわく』『どきどき』『もっと…』という思いがあるのではないか。これを支えることで遊びが広く深くなるのではないか」と考え、研究を進めた。

研究では「わくわく」を未知なるものとの出会いの場面で見られる感情、「どきどき」を活動が始まった先でよく見られる感情、「もっと…」を遊びや活動が深まっていく中で芽生え

る探究心と捉えた。

これらを支えるため、①学年の壁を取り払う②保護者



「わくわくぐんぐん未来へ進む子どもたち―国公立幼稚園・こども園の存在意義を語ろう―」を主題に開かれた東京大会の様子

者の固定観念を捨てる③さまざまな体験ができる機会（きっかけ）をつくる④遊びにつながる導入や振り返りをする―に取組んだ。「学年の壁を取り払う」では、自分の好きな場所ので、好きな遊びを、いろいろな友達と関わって楽しめる時間（わくわくタイム）をつくり、子どもの遊びの姿から環境を整えた。

子どもが「やってみたい」「たのしいな」「もっとやりたい」と遊び込める姿を求めて、研究に取り組んだ滋賀県野洲市立野洲幼稚園。子どもが遊びの中で学びを広げていく過程について、園独自の「学びにつながる遊びのサイクルシート」を作成し、可視化した。

その上で「子どもたちが『人』『もの』『こと』との出会いの中で興味・関心を持ち、試行錯誤しながら主体的に遊びを繰り返す中で、適切な人的・物的環境や援助がタイミング良く注がれると心が動き、遊びが連続し、学びにつながるのではないか」と考え、シ

高知県四万十町立認定こども園たのの門田清子園長は「子どもが『自分も大事、友達も大事』と思える保育を目指す」と思い、本年度の園経営計画の重点目標の一つに「自

生まれ、お互いに学び合える教職員体制づくり」に取り組んできた。園児たちは地域の人たちに大切にされる一方、他者意識の育成という課題が感じられた。こうした現状を踏まえ、本年度の園経営計画の重点目標の一つに「自

自分を大切に 友達のよさに気付く

具体的取り組みは、①高知県教委幼保支援課の園内研修支援事業（幼保支援アドバイザーの支援）を活用した園内研修の充実②命の学習「カンガルーのボツケ」を通じた家庭や地域との連携―の二つ。園内研修については、町内の保育所に参加を呼び掛けて保育者同士で学び合うとともに、小学校や教育研究所なども招いて関係機関との連携を強化した。

遊びの中で学びを 広げる過程を可視化

滋賀・野洲市立野洲幼稚園

トを活用して子どもの姿や援助、環境構成を分析した。具体的な取り組みとして、①「やってみたい」「たのしいな」「もっとやりたい」と遊び込める保育の実践②日々の遊びの振り返り（おはなしタイム）③園内研究（事前研究、保育

また、一人一人を大切に子ども同士が育ち合い、互いに認め合える保育実践を目指し、保育教諭の資質・専門性の向上に向けた園内研修を実施した。

実践と遊びのサイクルからの検証―を実施した。子どもの遊ぶ姿を観察することで興味・関心やつま

同時に、教職員同士の連携も大切と考え「共通課題に取り組む教職員の協働体制づくり」も重点目標の一つに位置付けた。その上で、取り組み指標や成果指標を作成した。

分を大切に、友達のよさに気付く子どもを育成する―を掲げた。

実践と遊びのサイクルからの検証―を実施した。子どもの遊ぶ姿を観察することで興味・関心やつま

同時に、教職員同士の連携も大切と考え「共通課題に取り組む教職員の協働体制づくり」も重点目標の一つに位置付けた。その上で、取り組み指標や成果指標を作成した。

分を大切に、友達のよさに気付く子どもを育成する―を掲げた。

実践と遊びのサイクルからの検証―を実施した。子どもの遊ぶ姿を観察することで興味・関心やつま

同時に、教職員同士の連携も大切と考え「共通課題に取り組む教職員の協働体制づくり」も重点目標の一つに位置付けた。その上で、取り組み指標や成果指標を作成した。

分を大切に、友達のよさに気付く子どもを育成する―を掲げた。